鹿児島市立吉野東中学校
学校だより　第8号

令和７年１月 28 日

＜校訓＞ 礼節 勉学 錬磨 勤労

「日本一からの招待」

校　長　　田中　準章

2022 年（令和４年）、夏の高校野球甲子園大会で優勝したのは仙台育英高校でした。東北勢として甲子園の歴史上、104 年目にして初めての優勝です。この優勝に導いた方が須江　航（すえ　わたる）監督です。以前は中学校野球の監督でした。７年前に高校野球の監督に就任しています。優勝監督のインタビューで発した「青春ってすごく密なんで･･･」という言葉がその年の流行語大賞にノミネートされたことでも有名です。

この監督が就任したときから掲げているチームスローガンが**「日本一からの招待」**です。その真意はこうです。「目標から招かれるほどに、それぞれの本質を追究する。技術だけでは足りず、心だけでは足りず。心技体すべての条件を満たせた時、100 年以上閉ざされた扉を開けて、東北地方初の日本一へ招かれる。全ての面において、その立場にふさわしい有様でなければならない。」すなわち**日本一は勝ち取る以上に、招かれるものである**、と。

須江監督は同時にすべての選手たちに、日本一を目指すために絶対に必要なマインドを 10 個掲げました。

1　**東北の歴史を変えるのは仙台育英だという、強い思いを持ち続けること**（環境・支援・仲間）
2　**自分を裏切らないこと**（自分の人生に責任と誇りを持つこと）
3　**挫折のない人生は存在しないことを理解すること**（大きな学びを得る人生の中でのチャンス）
4　**人の喜びや悲しみを共有できる人間になること**（何よりも魅力的な人間である）
5　**置かれた場所で咲くこと**（きれいな花は誰にも見られない場所でもきれいに咲く）
6　**誰のせいにもしないこと**（うまくいかない時に態度に出さない・苦しい時こそ笑えること）
7　**感謝の心を最もわかりやすく表現すること**（すべての方に最もわかりやすく）
8　**あなたの努力がこのチームを強くするという原理原則に気づくこと**（本当に全員が戦力）
9　**この街の誇りになる取組や姿が、活動のすべてにあるか、常に振り返ること**（勝ちたいと心底思う今こそ、理念と信念をぶらさないで、勝ちに価値を求める）
10　**日本一という目標から招待されるにふさわしい心技体を組織で追求すること**（組織力で勝つ）

さらに須江監督は**「やりたいことをやりたかったら、まずはやらなければいけないことをしっかりとやりなさい」**とも言っています。「人生において苦手なことに取り組むこと、向き合うことは自分の道を切り拓いていくことになる。なぜなら、人生の多くの場面で、短所が長所を消してしまうから。ネガティブな部分が邪魔をして、長所までも消し去ってしまう。だからこそ苦手なことや短所に対して、丁寧に向き合える人間であってほしい。」そして彼らは３年前の夏、初めて日本一から招かれたのです。

（参照：「仙台育英　日本一からの招待　幸福度の高いチームづくり」著者：須江　航）

これらの考え方を、自分たちのことに置き換えて考えてみてください。夢や目標をかなえるためにどうあったらいいのか、日頃からどう過ごすべきなのか見えてきませんか。

新年のスタートに際し、それぞれ目標を掲げたことでしょう。自分の夢や目標から招かれる一人一人であってほしいと思います。私たちは今年もそんなみんなを全力で応援します。

栄光の軌跡～入賞おめでとう～

○剣道昇段試験（9/21）　２段合格　潟村 愛翔（3-1）、川畑 仁妃愛（3-2）
○第 40 回南日本女子駅伝競走大会（12/15）　ファンラン第３区区間賞　今村 玲花（1-4）
○鹿児島県図画作品展　市長会会長賞　肱黒 雫（2-3）
特　選　重田 彩希（1-3）　藤元 雪希（2-3）　大野 悠斗（3-4）
市地区入選　奥野 悠奈（1-4）　後藤 桃愛理（2-3）　谷川 歩夢（3-1）
○Ｒ６地域が育む「かごしまの教育」　優秀賞　坂本 鈴奈（3-1）
○南日本ジュニア美術展　特選　鶴留 千愛（1-4）　春山 奈央（1-2）　川畑 舞桜（1-3）
○第 67 回県児童生徒作文コンクール　県入選　櫻井 みら（2-5）　古市 梨花（2-5）
市地区入選　福地 信太（1-1）　藤田 健太（1-3）　竹川 陽斗（1-3）　肱黒　雫（2-3）
川畑 仁妃愛（3-2）　五十嵐 優希（3-4）　山内 惇史（3-4）
○ＪＡ共済小・中学校書道コンクール　銅賞（条幅）　有薗 玲衣（2-2）　清水 愛央（2-2）
銅賞（半紙）　吉満 心咲（1-2）　**佳作（条幅）**　中森 愛奈（2-3）　岩﨑 美莉愛（1-3）
佳作（半紙）　南田 結菜（3-5）　今村 唯愛（3-5）　有薗 玲衣（2-2）
○ＪＡ共済交通安全ポスターコンクール　銀賞　藤元 雪希（2-3）
○薬物乱用防止絵画コンクール　鹿児島税関支署長賞　仮屋　翔（3-2）　**特選**　原口 陽向（3-5）
○いじめ防止啓発強調月間作品コンクール
標語　特選　上堂園 彰（2-5）　**入選**　野田 はるか（1-2）
ポスター特選　中野 咲（1-4）　原口 柚乃（2-3）　堀之内いおな（2-2）　堂園 和夏菜（2-2）
○第 51 回県吹奏楽ソロ・アンサンブルコンテスト
スネアドラム独奏　銀賞　久徳 紗喜（1-4）　**テナーサックス独奏　銀賞**　藤山 音色（2-2）
トロンボーン三重奏　金賞　五十嵐 優希（3-4）　山口 風花（2-2）　宮原 詩楽（2-4）
※　九州大会（2/8：宮崎市）出場

生徒会による門松作り

今年の正月も正門には立派な門松が飾られました。学校主事さんの指導の下、生徒会のみなさんによって作成されました。門松は、１年中落葉しない松、生命力の強い竹、新春に開花する梅の３つの縁起物が用いられています。年神様が迷うことなく各家を訪れられるように、目印として玄関や門の前に飾るのです。
今年も吉野東中にはたくさんのいいことが訪れるはずです。

春の祭典に２年２組出場

１月 19 日に宝山ホールにて、第 58 回鹿児島県中学校音楽コンクール「春の祭典」が行われ、本校から２年２組が代表として出場しました。これまで音楽の時間はもとより、昼休みや放課後も一生懸命練習してきました。本番でみんなが心一つに歌う「My Own Road ～僕が創る明日～」は私の心に響きました。金賞には及びませんでしたが（銀賞）、みんなで挑んだステージはとても輝いていました。

	２月の主な行事
５日(水)	学校運営協議会(9:30～)
	家庭学習強化週間（～18日）
６日(木)	PTA三役会(19:00～)
７日(金)	１年総合　平和講話⑥
８日(土)	土曜授業
	納金日：①10日、②12日、③13日
11日(火)	建国記念の日
12日(水)	学年末テスト前部活停止(～18日)
	第２回学校保健委員会(15:10～)
13日(木)	PTA理事会(19:00～)
17日(月)	学年末テスト(～19日)
20日(木)	生徒会学校専門部会
21日(金)	３年学年学級PTA
23日(日)	天皇誕生日
24日(月)	振替休日
26日(水)	２年マナー講座⑥
28日(金)	３年公立高校入試事前指導⑥

あったかいお話（地域の方から）

「先日、雀ヶ宮の横断歩道で高齢者が横断していたのですが、途中で信号が赤に変わってしまいました。その時、先に渡り終えた中学生が横断歩道を引き返して、安全に渡れるように寄り添っていました。その生徒は吉野東中のジャージを着ていました。」素敵な吉野東中の生徒です。